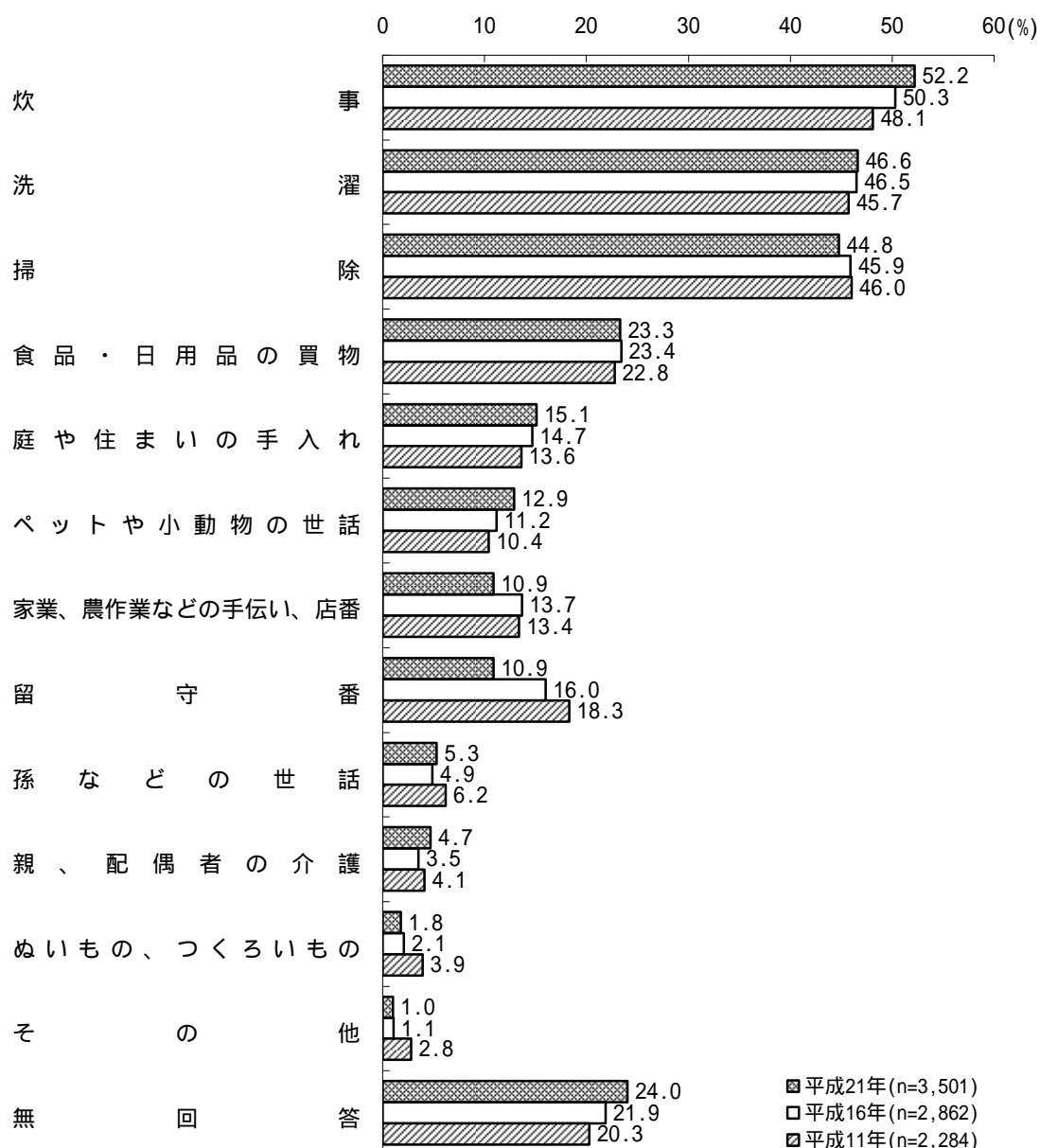


5 日常生活の行動・意識

(1) 日ごろの家事の状況 (Q27)

ふだん家庭内で行っている家事について、まず、毎日のように行なうものをみると、「炊事」が52.2%と最も高く、次いで「洗濯」が46.6%、「掃除」が44.8%、「食品・日用品の買物」が23.3%、「庭や住まいの手入れ」が15.1%等の順になっている。

図27 a 日ごろの家事の状況<毎日のように行なうもの> (Q27 a：複数回答)



都市規模別にみると、「食品・日用品の買い物」は都市規模が大きいほど割合が高く、一方、「庭や住まいの手入れ」、「家業、農作業などの手伝い、店番」は都市規模が小さいほど高くなっている。

性別にみると、「炊事」(男性 13.6%、女性 84.0%)、「洗濯」(男性 8.9%、女性 77.7%)、「掃除」(男性 12.8%、女性 77.1%)、「食品・日用品の買い物」(男性 7.3%、女性 36.4%)、「留守番」(男性 7.0%、女性 14.1%)は女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「炊事」「洗濯」「掃除」「食品・日用品の買物」は年齢が低いほど割合が高く、「留守番」は年齢が高いほど高くなっている。

同居形態別にみると、「単身世帯」で「炊事」(88.1%)、「洗濯」(64.4%)、「掃除」(58.1%)の割合が高く、「本人と親の世帯」で「家業、農作業などの手伝い、店番」(20.7%)、「親、配偶者の介護」(24.4%)の割合が高く、「本人と子と孫の世帯」で「留守番」(20.7%)、「孫などの世話」(17.5%)の割合が高くなっている。

現在の就業形態別にみると、「炊事」は、「契約・派遣・臨時・パート」で 58.0%、「仕事はしていない」で 57.5%と割合が高く、「洗濯」も「契約・派遣・臨時・パート」で 50.6%、「仕事はしていない」で 51.2%と高くなっている。「家業、農作業などの手伝い、店番」は、「農林漁業」(60.1%)、「自営業」(27.6%)で割合が高くなっている。

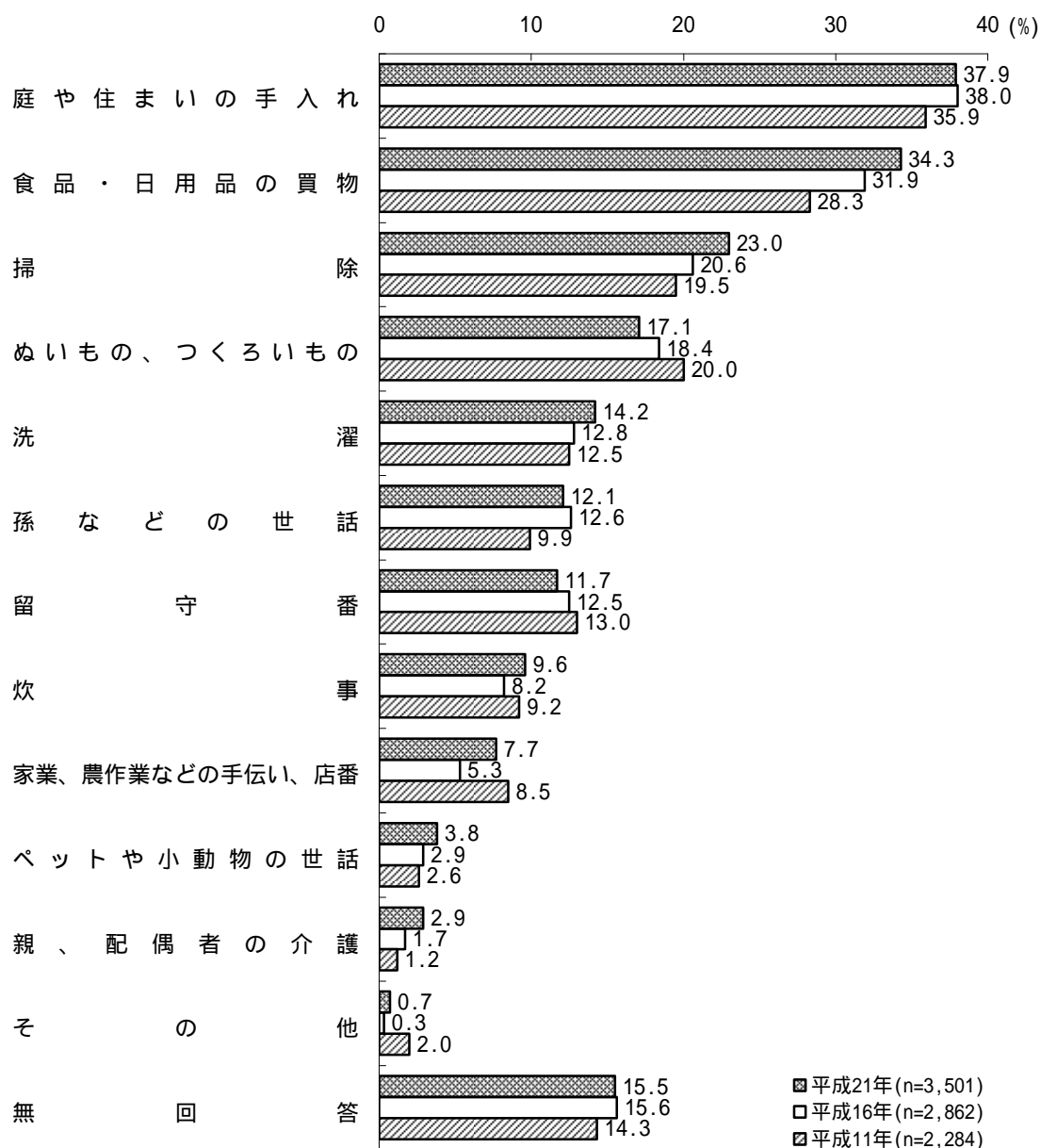
表 27 a 日ごろの家事の状況<毎日のように行うもの> (Q27 a : 複数回答)

	総数	炊事	洗濯	掃除	食品・日用品の買入れ	庭や住まいの手入れ	ペットや小動物の世話	家業・農作業などの手伝い、店番
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	52.2	46.6	44.8	23.3	15.1	12.9	10.9
〔都市規模〕								
大都市	799	56.4	49.1	48.2	31.3	12.5	11.4	3.8
人口10万以上の市	1,368	51.2	45.7	43.3	22.0	14.2	12.9	9.7
人口10万未満の市	883	52.2	47.7	46.4	21.9	16.3	13.7	15.5
郡部（町村）	451	47.7	43.0	39.9	15.7	20.0	13.7	18.2
〔性別〕								
男性	1,581	13.6	8.9	12.8	7.3	14.4	12.6	12.1
女性	1,920	84.0	77.7	71.1	36.4	15.7	13.1	9.9
〔年齢別〕								
60～64歳	890	57.3	50.0	47.2	27.6	15.1	17.9	9.8
65～69歳	880	56.3	51.4	50.6	28.8	16.5	15.1	10.8
70～74歳	723	52.8	47.3	48.0	23.7	16.0	11.6	12.4
75～79歳	564	48.0	43.8	40.1	18.4	14.2	8.3	11.2
80～84歳	312	39.1	34.0	30.4	10.3	12.2	7.1	11.9
85歳以上	132	35.6	30.3	25.8	6.8	11.4	4.5	7.6
〔同居形態〕								
単身世帯	413	88.1	64.4	58.1	28.1	10.9	8.0	4.8
夫婦二世帯	1,342	48.0	42.5	42.6	23.5	15.9	13.0	9.6
本人と親の世帯	217	45.2	43.8	45.2	25.8	15.7	18.4	20.7
本人と子の世帯	877	52.0	47.2	44.0	24.6	15.2	14.3	10.8
本人と子と孫の世帯	566	39.2	42.9	41.3	16.6	15.5	12.5	14.1
その他	84	50.0	51.2	42.9	20.2	17.9	8.3	15.5
〔現在の就業形態〕								
農林漁業	203	42.9	44.8	40.9	12.8	19.7	11.3	60.1
自営業	406	41.4	36.9	37.9	23.4	9.6	15.3	27.6
常勤の被雇用者	214	27.1	22.9	18.7	12.6	8.9	14.5	2.3
会社等の役員	68	32.4	25.0	25.0	17.6	13.2	16.2	8.8
契約・派遣・臨時・パート	314	58.0	50.6	45.9	30.6	9.2	16.2	3.8
シルバー人材センター業務請負	55	41.8	32.7	36.4	14.5	20.0	16.4	10.9
内職	18	72.2	66.7	72.2	38.9	5.6	11.1	11.1
その他	9	22.2	33.3	33.3	11.1	11.1	22.2	-
仕事はしていない	2,214	57.5	51.2	49.4	24.5	17.1	11.7	5.3
自営（計）	609	41.9	39.6	38.9	19.9	13.0	14.0	38.4
被用者（計）	528	45.5	39.4	34.8	23.3	9.1	15.5	3.2
仕事あり（計）	1,287	43.1	38.8	36.8	21.1	11.6	14.8	20.6
仕事なし（計）	2,214	57.5	51.2	49.4	24.5	17.1	11.7	5.3

	総数	留守番	孫などの世話	親、配偶者の介護	ぬいもの、つくろいもの	その他	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	10.9	5.3	4.7	1.8	1.0	24.0	253.4
〔都市規模〕								
大都市	799	8.1	4.1	4.0	1.8	1.5	23.5	255.7
人口10万以上の市	1,368	9.7	6.0	4.0	1.8	0.7	26.2	247.5
人口10万未満の市	883	14.5	5.8	5.3	2.0	1.4	21.7	264.4
郡部（町村）	451	12.2	4.7	6.7	1.3	0.2	22.2	245.5
〔性別〕								
男性	1,581	7.0	3.1	2.5	0.1	1.5	45.9	141.6
女性	1,920	14.1	7.2	6.5	3.2	0.6	5.9	345.5
〔年齢別〕								
60～64歳	890	8.8	7.4	6.6	2.0	0.3	24.5	274.5
65～69歳	880	9.5	4.8	4.7	1.8	1.5	21.7	273.3
70～74歳	723	11.8	7.9	4.7	2.8	1.1	21.0	261.1
75～79歳	564	11.9	2.8	3.0	0.4	0.4	25.4	227.8
80～84歳	312	15.1	1.6	2.9	1.6	1.6	27.9	195.5
85歳以上	132	15.2	0.8	3.0	1.5	3.0	36.4	181.8
〔同居形態〕								
単身世帯	413	4.1	1.7	1.0	2.2	0.2	5.1	276.8
夫婦二世帯	1,342	7.1	3.0	3.9	1.3	1.3	29.2	240.8
本人と親の世帯	217	13.8	9.2	24.4	1.4	0.5	19.4	283.4
本人と子の世帯	877	12.9	1.6	3.4	1.8	1.0	26.1	255.0
本人と子と孫の世帯	566	20.7	17.5	3.5	2.8	1.1	23.7	251.6
その他	84	10.7	8.3	6.0	2.4	1.2	23.8	258.3
〔現在の就業形態〕								
農林漁業	203	9.9	7.4	7.9	3.4	0.5	13.3	274.9
自営業	406	6.2	4.2	3.2	1.2	1.0	29.1	236.9
常勤の被雇用者	214	0.9	1.9	3.7	-	0.5	51.4	165.4
会社等の役員	68	1.5	5.9	2.9	-	5.9	39.7	194.1
契約・派遣・臨時・パート	314	3.5	3.5	2.5	2.5	0.3	25.8	252.5
シルバー人材センター業務請負	55	10.9	-	1.8	1.8	1.8	30.9	220.0
内職	18	11.1	5.6	11.1	11.1	-	11.1	327.8
その他	9	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	244.4
仕事はしていない	2,214	14.1	6.1	5.1	1.7	1.0	20.5	265.1
自営（計）	609	7.4	5.3	4.8	2.0	0.8	23.8	249.6
被用者（計）	528	2.5	2.8	3.0	1.5	0.4	36.2	217.2
仕事あり（計）	1,287	5.4	4.1	4.0	1.9	1.0	29.9	233.2
仕事なし（計）	2,214	14.1	6.1	5.1	1.7	1.0	20.5	265.1

次に、時々行うものをみると、「庭や住まいの手入れ」が 37.9%と最も高く、「食品・日用品の買物」34.3%、「掃除」23.0%、「ぬいもの、つくろいもの」17.1%等の順になっている。

図 27 b 日ごろの家事の状況<時々行うもの> (Q27 b：複数回答)



性別にみると、「掃除」(男性 27.3%、女性 19.4%)、「留守番」(男性 16.0%、女性 8.2%)、「炊事」(男性 13.9%、女性 6.1%)は男性で割合が高く、「食品・日用品の買物」(男性 29.2%、女性 38.5%)は女性で高くなっている。

年齢階級別にみると、「孫などの世話」は、75 歳以上で割合が低く、75～79 歳で 7.8%、80～84 歳で 5.8%、85 歳以上で 1.5%となっている。また、「庭や住まいの手入れ」や「食品・日用品の買物」は、85 歳以上の割合が特に低くなっている。

表 27 b 日ごろの家事の状況<時々行うもの> (Q27 b : 複数回答)

	総数	庭や住まいの手入れ	食品・日用品の買物	掃除	ぬいもの、つくりもの	洗濯	孫などの世話	留守番
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	37.9	34.3	23.0	17.1	14.2	12.1	11.7
〔性別〕								
男性	1,581	38.6	29.2	27.3	2.2	15.2	10.1	16.0
女性	1,920	37.2	38.5	19.4	29.3	13.4	13.8	8.2
〔年齢別〕								
60～64歳	890	39.4	34.7	23.6	18.0	12.6	13.7	8.5
65～69歳	880	40.7	33.9	19.0	15.9	11.7	16.8	11.8
70～74歳	723	37.9	36.5	21.2	18.7	13.7	12.4	12.7
75～79歳	564	38.7	33.5	25.5	16.1	16.5	7.8	14.4
80～84歳	312	30.8	34.9	32.1	16.7	20.5	5.8	13.8
85歳以上	132	22.0	24.2	23.5	14.4	19.7	1.5	11.4

	総数	炊事	家業、農作業などの手伝い、店番	ペットや小動物の世話	親、配偶者の介護	その他	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	9.6	7.7	3.8	2.9	0.7	15.5	190.4
〔性別〕								
男性	1,581	13.9	7.3	4.5	2.3	1.1	17.5	185.2
女性	1,920	6.1	8.1	3.2	3.3	0.3	13.9	194.7
〔年齢別〕								
60～64歳	890	8.4	9.3	5.6	5.2	0.3	13.5	192.9
65～69歳	880	8.3	6.4	3.9	3.9	0.5	13.3	185.9
70～74歳	723	11.1	7.5	2.8	1.5	0.7	16.0	192.7
75～79歳	564	11.5	9.4	3.7	1.2	0.4	16.1	194.9
80～84歳	312	10.6	6.1	1.9	0.6	1.9	19.6	195.2
85歳以上	132	8.3	3.8	0.8	-	3.0	28.8	161.4

(2) 家事についての意見 (Q28)

家事分担についての意識をみると、「妻がするものだが、夫も手伝うべきだ」が 41.2%、「夫婦共同ですべきだ」は 28.5%、「妻がすべきだ」が 27.6%となっている。

性別にみても、男女間で大きな意見の違いはみられなかった。

図 28 家事についての意見 (Q28)

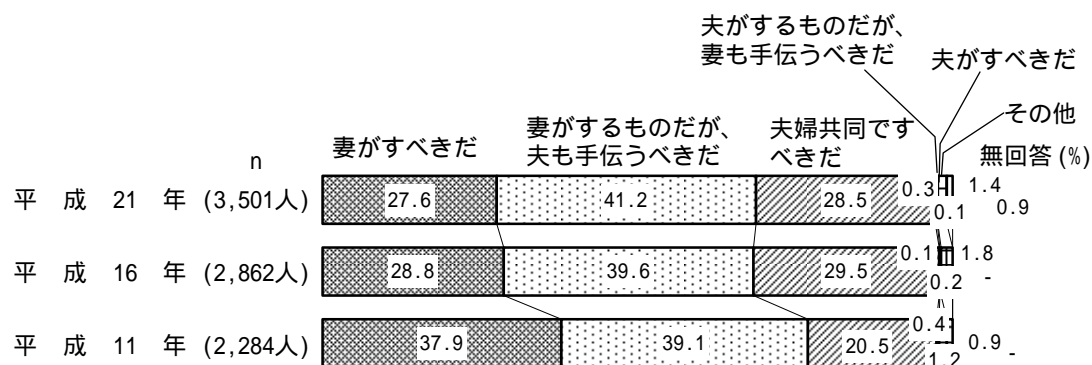


表 28 家事についての意見 (Q28)

	総数	妻がすべきだ	妻がするものだが、夫も手伝うべきだ	夫婦共同ですべきだ	夫がするものだが、妻も手伝うべきだ	夫がすべきだ	その他	無回答	妻(計)	夫(計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	27.6	41.2	28.5	0.3	0.1	1.4	0.9	68.9	0.3
〔性別〕										
男性	1,581	26.5	42.1	28.5	0.4	0.1	1.3	1.1	68.6	0.4
女性	1,920	28.6	40.5	28.5	0.2	0.1	1.5	0.7	69.1	0.2
〔年齢別〕										
60～64歳	890	20.4	46.4	31.3	0.1	-	1.2	0.4	66.9	0.1
65～69歳	880	21.8	42.8	31.8	0.6	-	1.9	1.0	64.7	0.6
70～74歳	723	32.1	39.8	26.3	0.1	0.1	1.1	0.4	71.9	0.3
75～79歳	564	29.3	41.5	27.1	0.2	0.2	0.7	1.1	70.7	0.4
80～84歳	312	43.9	31.1	20.5	0.3	-	2.2	1.9	75.0	0.3
85歳以上	132	45.5	25.8	24.2	-	-	2.3	2.3	71.2	-
〔同居形態〕										
単身世帯	413	29.5	28.1	36.8	0.2	0.2	2.7	2.4	57.6	0.5
夫婦二世帯	1,342	25.6	43.7	29.7	0.1	-	0.7	0.2	69.2	0.1
本人と親の世帯	217	24.4	45.6	27.2	-	-	2.3	0.5	70.0	-
本人と子の世帯	877	28.4	44.6	24.9	0.2	0.1	1.0	0.8	73.0	0.3
本人と子と孫の世帯	566	31.1	39.0	25.6	0.7	-	2.5	1.1	70.1	0.7
その他	84	29.8	35.7	28.6	-	-	2.4	3.6	65.5	-

(3) 外出の頻度 (Q29)

出かけることが週に何日くらいあるか、外出の頻度を聞いたところ、「ほとんど毎日」が過半数の 52.0%で、「週に 2 ～ 3 日」が 19.8%、「週に 4 ～ 5 日」が 15.8%、「週に 1 日程度」が 6.5%、「月に 2 ～ 3 日以下」が 5.9%であった。

図 29 外出の頻度 (Q29)



性別にみると、「ほとんど毎日」は男性で 56.5%、女性で 48.2%と、男性の方が割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、年齢が低い人の方が外出の頻度が多くなっている。

同居形態別にみると、「ほとんど毎日」は「単身世帯」で 45.3%と割合が低くなっている。

健康状態別にみると、健康状態が良くない人ほど、外出の頻度が少なくなっている。

要介護の状況別にみると、認定を申請していない人で外出の頻度が多くなっている。

現在の収入別にみると、収入が多い人の方が外出の頻度が多い傾向がある。

社会参加活動の有無別にみると、「ほとんど毎日」は、「参加している」で 58.6%と割合が高くなっている。

親しい友人・仲間の有無別にみると、友人・仲間が少ない人ほど外出の頻度が少なく、「友人・仲間はもっていない」人の 21.0%が「月に 2 ～ 3 日以下」となっている。

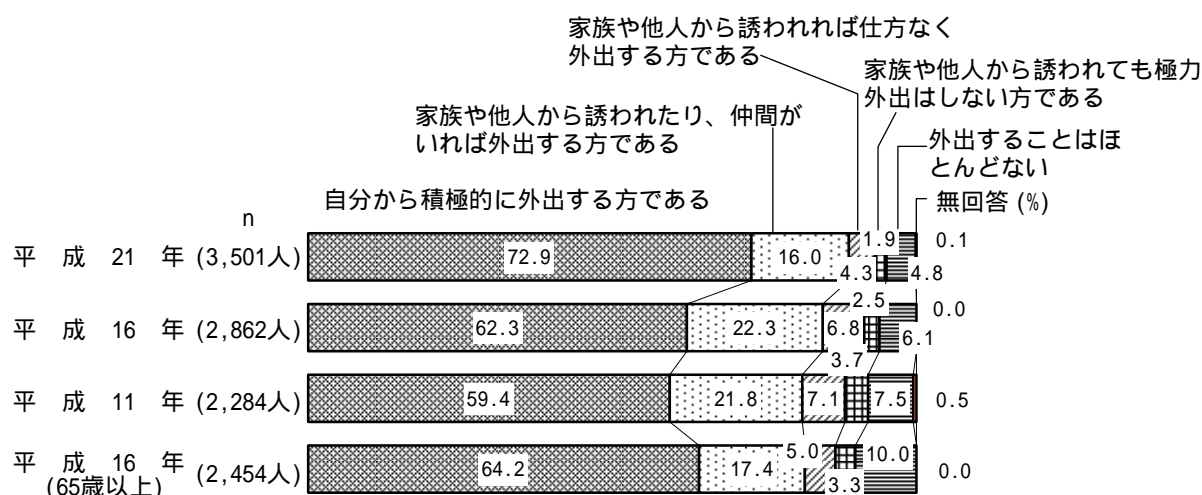
表 29 外出の頻度 (Q29)

	総数	ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	月に2～3日以下	無回答
	人	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	52.0	15.8	19.8	6.5	5.9	0.1
〔都市規模〕							
大都市	799	50.4	17.1	20.7	7.0	4.8	-
人口10万以上の市	1,368	51.8	16.0	20.2	6.4	5.6	-
人口10万未満の市	883	55.2	14.7	17.6	5.9	6.2	0.5
郡部(町村)	451	49.0	15.1	21.1	6.9	7.8	0.2
〔性別〕							
男性	1,581	56.5	13.6	17.6	6.7	5.4	0.1
女性	1,920	48.2	17.7	21.5	6.3	6.2	0.2
〔年齢別〕							
60～64歳	890	57.6	15.8	17.1	6.6	2.6	0.2
65～69歳	880	56.5	16.1	19.5	5.1	2.7	-
70～74歳	723	52.3	17.0	19.8	4.6	6.4	-
75～79歳	564	45.6	16.0	21.8	8.0	8.3	0.4
80～84歳	312	42.3	14.4	22.1	9.9	11.2	-
85歳以上	132	31.8	9.8	25.0	9.8	22.7	0.8
〔同居形態〕							
単身世帯	413	45.3	18.4	23.7	6.5	5.6	0.5
夫婦二世帯	1,342	52.5	18.3	18.9	5.4	4.8	0.1
本人と親の世帯	217	50.7	12.9	22.6	9.2	4.6	-
本人と子の世帯	877	53.8	13.8	18.7	6.6	6.8	0.2
本人と子と孫の世帯	566	53.7	11.8	20.1	7.2	7.1	-
その他	84	50.0	17.9	15.5	8.3	8.3	-
〔健康状態〕							
良い	1,011	61.7	16.0	15.6	3.9	2.8	-
まあ良い	844	52.5	17.7	19.8	6.3	3.8	-
普通	935	51.1	14.5	21.0	7.1	6.0	0.3
あまり良くない	590	40.0	16.8	22.7	8.5	11.7	0.3
良くない	121	31.4	6.6	30.6	14.9	16.5	-
良い(計)	1,855	57.5	16.8	17.5	5.0	3.2	-
良くない(計)	711	38.5	15.0	24.1	9.6	12.5	0.3
〔要介護認定〕							
認定を申請していない	3,194	54.3	16.0	19.1	6.0	4.5	0.1
申請した(計)	19	15.8	10.5	36.8	10.5	26.3	-
要支援・要介護(計)	287	28.9	13.9	26.1	11.1	19.5	0.3
〔月当たりの平均収入額〕							
5万円未満	117	39.3	13.7	22.2	10.3	14.5	-
5万円～10万円未満	356	49.4	14.6	17.7	7.6	10.4	0.3
10万円～15万円未満	444	49.1	16.4	22.7	6.8	5.0	-
15万円～20万円未満	527	49.1	16.9	21.6	7.6	4.7	-
20万円～25万円未満	575	51.5	17.7	19.8	5.4	5.2	0.3
25万円～30万円未満	455	54.5	15.6	20.0	6.2	3.5	0.2
30万円～40万円未満	339	56.6	16.5	18.3	6.2	2.4	-
40万円～60万円未満	254	58.3	16.1	15.0	5.1	5.5	-
60万円～80万円未満	59	54.2	22.0	20.3	-	3.4	-
80万円以上	87	65.5	11.5	18.4	4.6	-	-
収入はない	38	44.7	5.3	23.7	10.5	15.8	-
〔社会参加活動の有無〕							
参加している	1,253	58.6	17.6	18.5	3.0	2.2	0.1
参加していない	2,247	48.2	14.9	20.5	8.4	7.9	0.2
〔親しい友人・仲間の有無〕							
沢山もっている	920	60.7	15.1	16.8	4.5	2.9	-
普通	1,700	52.1	16.9	19.9	5.7	5.3	0.2
少しもっている	696	46.1	15.1	22.3	9.1	7.2	0.3
友人・仲間もっていない	181	29.3	12.7	23.8	13.3	21.0	-
わからない	4	50.0	-	25.0	25.0	-	-

(4) 日常の外出状況 (Q30)

日常の外出状況をみると、「自分から積極的に外出する方である」が 72.9%を占め、「家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出する方である」が 16.0%となっている。前回調査(平成 16 年)と比較すると、「自分から積極的に外出する方である」と答えた人が 10.6 ポイント高くなっている。

図 30 日常の外出状況 (Q30)



(注) 平成16年は65歳以上の者が対象。

都市規模別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は、郡部(町村)で 66.1%と割合が低くなっている。

年齢階級別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は年齢が低いほど割合が高く、「外出することはほとんどない」は、85 歳以上で 25.0%と高くなっている。

健康状態別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は健康状態が良い人ほど割合が高く、「良い」で 84.2%、「良くない」で 43.8%となっている。

現在の就業形態別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は、「常勤の被雇用者」(81.3%)、「会社等の役員」(89.7%)、「シルバー人材センター業務請負」(81.8%)で割合が高く、「家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出する方である」は、「農林漁業」で 21.7%と高くなっている。

経済的状況別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は、経済的に心配なく暮らしている人ほど割合が高くなっている。

社会参加活動の有無別にみると、「自分から積極的に外出する方である」は、「参加している」で 81.3%と割合が高くなっている。

表 30 日常の外出状況 (Q30)

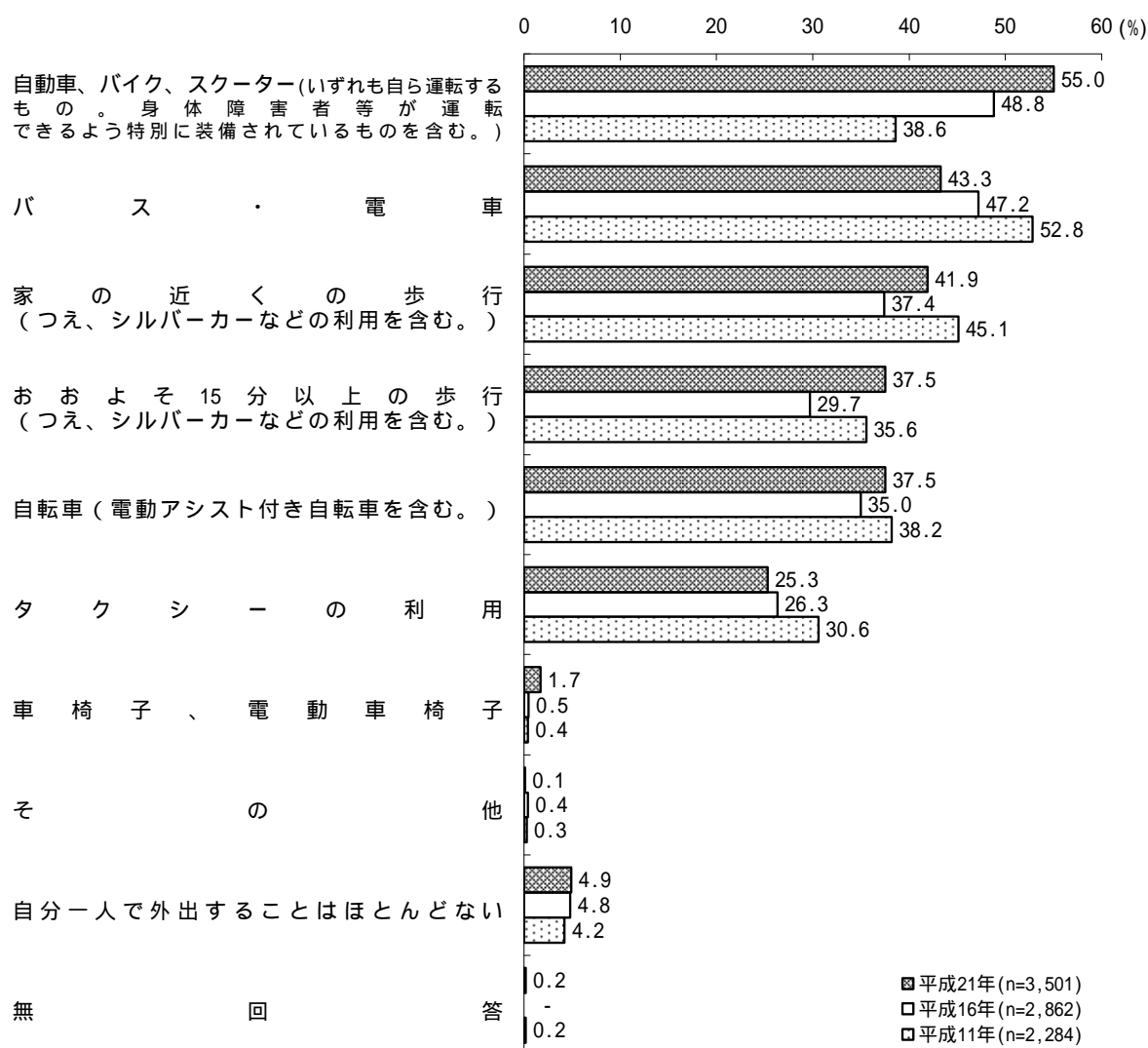
	総数	自分から積極的に外出する方である	家族や他人から誘われたり、仲間がいれば外出する方である	家族や他人から誘われれば仕方なく外出する方である	家族や他人から誘われても極力外出はしない方である	外出することはほとんどない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	72.9	16.0	4.3	1.9	4.8	0.1
〔都市規模〕							
大都市	799	76.6	14.4	4.9	1.0	3.1	-
人口10万以上の市	1,368	73.0	16.6	3.9	2.0	4.4	0.1
人口10万未満の市	883	72.8	15.3	4.1	1.7	6.1	-
郡部(町村)	451	66.1	18.6	4.9	3.5	6.4	0.4
〔性別〕							
男性	1,581	74.7	14.4	4.7	1.6	4.6	0.1
女性	1,920	71.4	17.4	4.0	2.1	5.0	0.1
〔年齢別〕							
60～64歳	890	76.6	17.3	3.5	0.6	1.9	0.1
65～69歳	880	79.2	13.9	3.4	1.6	1.8	0.1
70～74歳	723	75.2	14.1	4.0	1.8	4.8	-
75～79歳	564	65.6	19.9	4.6	3.4	6.6	-
80～84歳	312	62.5	16.7	6.7	4.2	9.6	0.3
85歳以上	132	48.5	14.4	9.8	2.3	25.0	-
〔健康状態〕							
良い	1,011	84.2	12.8	1.5	0.2	1.4	-
まあ良い	844	74.5	18.2	3.0	1.9	2.4	-
普通	935	70.7	18.1	4.9	1.8	4.4	0.1
あまり良くない	590	60.7	14.7	8.8	4.2	11.2	0.3
良くない	121	43.8	18.2	9.9	5.8	22.3	-
良い(計)	1,855	79.8	15.3	2.2	1.0	1.8	-
良くない(計)	711	57.8	15.3	9.0	4.5	13.1	0.3
〔現在の就業形態〕							
農林漁業	203	68.5	21.7	3.0	2.5	4.4	-
自営業	406	76.6	14.5	3.9	1.5	3.4	-
常勤の被雇用者	214	81.3	15.0	1.9	0.5	1.4	-
会社等の役員	68	89.7	5.9	2.9	-	1.5	-
契約・派遣・臨時・パート	314	77.7	16.9	3.8	1.3	0.3	-
シルバー人材センター業務請負	55	81.8	10.9	1.8	1.8	3.6	-
内職	18	66.7	27.8	5.6	-	-	-
その他	9	66.7	22.2	-	-	11.1	-
仕事はしていない	2,214	70.5	16.1	4.9	2.3	6.2	0.1
自営(計)	609	73.9	16.9	3.6	1.8	3.8	-
被用者(計)	528	79.2	16.1	3.0	0.9	0.8	-
仕事あり(計)	1,287	77.1	15.9	3.3	1.3	2.4	-
仕事なし(計)	2,214	70.5	16.1	4.9	2.3	6.2	0.1
〔経済的状況〕							
ゆとりがあり、心配なく暮らしている	569	80.0	11.6	3.2	0.9	4.4	-
ゆとりはないが、心配なく暮らしている	1,965	73.5	16.9	4.1	1.7	3.7	0.1
ゆとりがなく、多少心配である	744	69.1	17.6	5.4	2.7	5.1	0.1
家計が苦しく、非常に心配である	208	65.9	14.9	4.8	2.9	11.5	-
わからない	15	13.3	-	6.7	20.0	60.0	-
〔社会参加活動の有無〕							
参加している	1,253	81.3	15.2	2.2	0.6	0.6	-
参加していない	2,247	68.2	16.5	5.4	2.6	7.2	0.1

(5) 主な外出手段 (Q31)

自分一人で利用できる外出手段をみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」が55.0%と最も高く、次いで「バス・電車」43.3%、「家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」41.9%、「おおよそ15分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」37.5%、「自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」37.5%等の順になっている。

前回調査（平成16年）と比較すると、「おおよそ15分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」が7.8ポイント、「車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」が6.2ポイント、「家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」が4.5ポイント高くなる一方、「バス・電車」が3.9ポイント低くなっている。

図 31 主な外出手段（Q31：複数回答）



都市規模別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」は都市規模が小さいほど割合が高く、郡部(町村)で 62.1%、人口 10 万未満の市で 61.8%となっている。「バス・電車」は大都市で 68.8%と割合が高くなっている。

性別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」(男性 74.0%、女性 39.3%)は、男性の割合が高く、「バス・電車」(男性 39.6%、女性 46.4%)は、女性の割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」と「自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」は、年齢が低い人ほど割合が高くなっている。また、「自分一人で外出することはほとんどない」は、80～84 歳で 12.5%、85 歳以上で 25.0%と割合が高くなっている。

健康状態別にみると、「自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」、「バス・電車」、「おおよそ 15 分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」、自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」は、健康状態が良い人ほど割合が高くなっている。

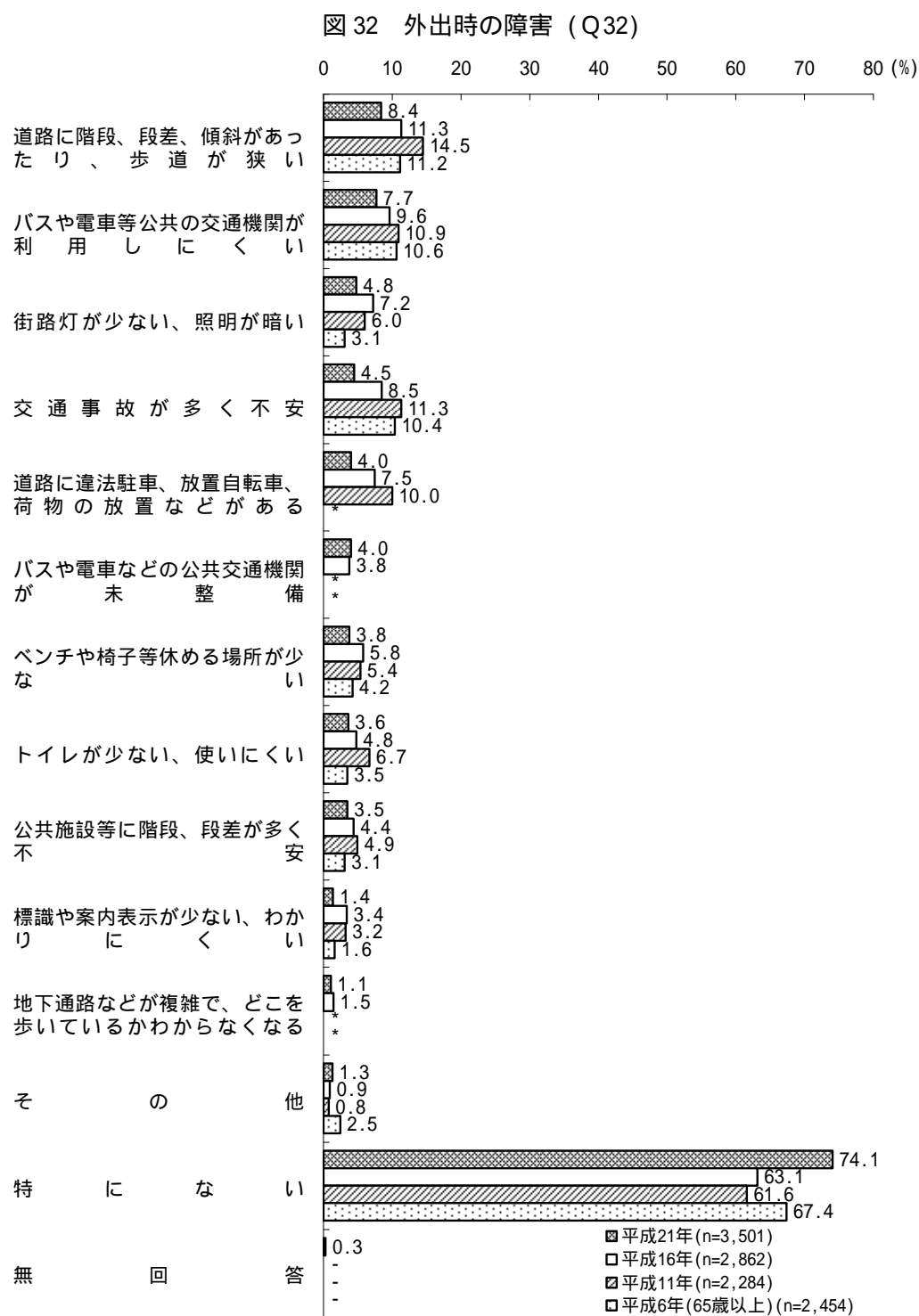
表 31 主な外出手段（Q31：複数回答）

	総数	自動車、バイク、スクーター（いずれも自ら運転するもの。身体障害者等が運転できるよう特別に装備されているものを含む。）」	バス・電車	家の近くの歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」	おおよそ 15 分以上の歩行（つえ、シルバーカーなどの利用を含む。）」	自転車（電動アシスト付き自転車を含む。）」	タクシーの利用	車椅子、電動車椅子	その他	自分一人で外出することはほとんどない	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	55.0	43.3	41.9	37.5	37.5	25.3	1.7	0.1	4.9	0.2	247.4
〔都市規模〕												
大都市	799	41.8	68.8	48.3	45.7	42.9	35.7	3.0	-	2.3	-	288.5
人口 10 万以上の市	1,368	55.9	42.8	43.2	38.4	43.3	25.1	0.8	0.1	4.5	0.1	254.3
人口 10 万未満の市	883	61.8	29.7	35.6	28.0	31.0	19.1	2.3	0.1	6.5	0.3	214.4
郡部(町村)	451	62.1	26.2	39.2	39.2	22.8	19.7	0.7	-	8.0	0.4	218.4
〔性別〕												
男性	1,581	74.0	39.6	41.0	37.3	39.3	24.7	1.6	-	3.6	0.1	261.2
女性	1,920	39.3	46.4	42.7	37.7	36.0	25.8	1.7	0.1	6.0	0.3	236.1
〔年齢別〕												
60～64 歳	890	73.6	46.0	40.0	38.4	45.7	27.8	1.3	-	1.6	-	274.4
65～69 歳	880	64.0	44.4	40.9	36.5	41.4	23.8	1.0	0.1	2.2	0.1	254.3
70～74 歳	723	51.9	46.2	43.6	38.2	39.3	23.8	1.8	-	3.9	0.3	248.8
75～79 歳	564	39.5	41.3	42.4	38.5	31.6	25.5	2.3	0.2	6.9	0.2	228.4
80～84 歳	312	28.2	36.2	45.5	36.2	21.2	25.3	2.2	-	12.5	0.6	208.0
85 歳以上	132	15.9	27.3	42.4	34.1	10.6	27.3	3.0	-	25.0	0.8	186.4
〔健康状態〕												
良い	1,011	67.5	46.9	41.0	40.5	43.6	24.3	0.8	-	0.9	-	265.5
まあ良い	844	58.2	46.1	46.0	39.7	42.8	28.9	1.5	-	2.4	0.2	265.8
普通	935	51.7	46.0	41.8	39.1	38.2	24.5	2.1	0.1	5.1	0.1	248.8
あまり良くない	590	40.7	33.4	40.3	29.8	23.1	24.2	2.2	0.2	10.8	0.3	205.1
良くない	121	24.0	21.5	29.8	23.1	14.9	20.7	3.3	-	25.6	1.7	164.5
良い(計)	1,855	63.2	46.5	43.3	40.1	43.2	26.4	1.1	-	1.6	0.1	265.6
良くない(計)	711	37.8	31.4	38.5	28.7	21.7	23.6	2.4	0.1	13.4	0.6	198.2

(6) 外出時の障害 (Q32)

外出するにあたって障害となるものをみると、「道路に階段、段差、傾斜があったり、歩道が狭い」が 8.4%で、以下、「バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい」7.7%、「街路灯が少ない、照明が暗い」4.8%、「交通事故が多く不安」4.5%等の順になっており、「特にない」が 74.1%となっている。

前回調査（平成 16 年）と比較すると、「特にない」が 11.0 ポイント高くなり、「交通事故が多く不安」が 4.0 ポイント低くなっている。



(注1) *は調査時に選択肢がなく、データが存在しないもの。

(注2) 平成6年は、65歳以上の者が対象。

都市規模別にみると、「道路に階段、段差、傾斜があったり、歩道が狭い」は都市規模が大きいほど割合が高く、「バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい」(10.0%)と「バスや電車などの公共交通機関が未整備」(7.5%)は郡部(町村)で割合が高くなっている。

年齢階級別にみると、「特にない」は年齢が高いほど割合が低く、85 歳以上で「バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい」(13.6%)、「ベンチや椅子等休める場所が少ない」(12.1%)の割合が高くなっている。

表 32 外出時の障害(Q32)

	総数	道路に階段、段差、傾斜があったり、歩道が狭い	バスや電車等公共の交通機関が利用しにくい	街路灯が少ない、照明が暗い	交通事故が多く不安	バスや電車などの公共交通機関が未整備	道路に違法駐車、放置自転車、荷物の放置などがある	ベンチや椅子等休める場所が少ない	トイレが少ない、使いにくい
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	8.4	7.7	4.8	4.5	4.0	4.0	3.8	3.6
〔都市規模〕									
大都市	799	10.3	5.6	3.6	3.4	2.1	6.1	4.3	3.1
人口10万以上の市	1,368	9.1	8.8	5.2	5.3	3.9	4.5	4.2	4.3
人口10万未満の市	883	7.0	6.6	6.0	3.5	4.2	2.4	3.4	3.3
郡部(町村)	451	6.0	10.0	3.3	5.8	7.5	2.0	2.2	3.1
〔性別〕									
男性	1,581	6.6	5.2	4.4	3.2	3.2	5.0	3.5	4.7
女性	1,920	9.9	9.6	5.2	5.6	4.7	3.2	4.0	2.8
〔年齢別〕									
60～64歳	890	5.1	5.8	6.0	2.1	3.0	3.8	1.9	3.0
65～69歳	880	5.3	5.7	5.1	3.5	3.0	3.6	2.8	3.8
70～74歳	723	10.2	8.7	4.3	5.5	3.7	4.4	4.0	4.7
75～79歳	564	12.2	10.1	4.3	6.9	6.7	5.0	4.3	3.0
80～84歳	312	14.1	9.0	3.5	6.4	4.8	3.2	6.7	2.6
85歳以上	132	12.1	13.6	3.0	6.1	6.1	3.0	12.1	6.1

	総数	公共施設等に階段、段差が多く不安	標識や案内表示が少ない、わかりにくい	地下通路などが複雑で、どこを歩いているかわからなくなる	その他	特にない	無回答	回答計
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	3,501	3.5	1.4	1.1	1.3	74.1	0.3	122.5
〔都市規模〕								
大都市	799	4.5	2.0	1.8	1.1	73.6	0.1	121.7
人口10万以上の市	1,368	3.7	1.9	1.2	1.3	72.1	0.3	125.7
人口10万未満の市	883	2.6	0.7	0.5	1.4	78.1	0.5	120.0
郡部(町村)	451	3.1	0.4	0.9	1.1	73.4	-	118.8
〔性別〕								
男性	1,581	2.0	1.1	0.8	1.3	77.5	0.3	118.7
女性	1,920	4.7	1.7	1.4	1.3	71.4	0.3	125.6
〔年齢別〕								
60～64歳	890	1.9	1.5	1.5	0.6	79.4	-	115.6
65～69歳	880	2.4	1.3	0.7	0.7	79.4	-	117.3
70～74歳	723	4.1	1.4	1.5	1.2	70.8	0.3	125.0
75～79歳	564	5.0	1.6	0.5	2.3	68.3	0.2	130.3
80～84歳	312	6.7	2.2	1.0	1.6	67.3	0.6	129.8
85歳以上	132	4.5	-	2.3	4.5	62.1	3.0	138.6